

## 入級対象生徒について

### 入級の条件

- ◆ 三鷹市立第二・第四・第七中学校の通常学級に在籍し、知的な遅れはないが、集団行動や対人関係等について支援を必要とする生徒
- ◆ 本人及び保護者が、在籍校のスクールカウンセラーや医療機関等とのカウンセリングを行っている生徒、または行う予定がある生徒
- ◆ 在籍校の校内通級教室での指導により、課題の改善が期待される生徒
- ◆ 授業を抜けて、週1回指導を受けることができる生徒
- ◆ 三鷹市教育委員会にて、通級による指導が適切であると認められる生徒

こんな困りごとありませんか

集団での行動がとりにくい  
落ち着いて授業に参加できない  
特定の分野での学習に苦手さを感じる

## 拠点校

にしみたか学園  
三鷹市立第二中学校

〒181-0014  
東京都三鷹市野崎 3-14-1

TEL 0422-31-6373

FAX 0422-31-5110

校内通級教室 Port247 直通

TEL 0422-31-6957

## 巡回校

三鷹中央学園  
三鷹市立第四中学校

TEL 0422-43-9141

おおさわ学園  
三鷹市立第七中学校

TEL 0422-31-1118

三鷹市立第二中学校 校内通級教室

# Port247



Port247 は生徒のみなさんの心のポート(港)でありたいと願っています。港のように強い波風から船を守る場所として、時には帆を休める寄港地として、そして安心できる船出の場としてみなさんをサポートします。

# Port247

## 令和8年度 校内通級教室の教育課程

### ○教育目標

- 1 目標に応じた指導を通して、在籍学級、在籍校での適応力の向上を図る。
- 2 自己の良さや課題に気付くとともに、得意な点を伸ばし、困難さや課題に主体的に向き合おうとする態度を育成する。
- 3 生活面では、情緒の安定を図り、自尊感情を高め、自立心を養うとともに、コミュニケーション能力やソーシャルスキルの育成を図る。
- 4 学習面では、困難さや課題の原因を究明するとともに、実態に応じた学び方を身に付けることによって学習意欲の向上を図る。

### ○目標を達成するための基本方針

- 1 個別指導計画をもとに在籍学級への適応と将来の自立を目指して指導を行う。
- 2 基本的な生活習慣を身に付け、自己の健康状態について把握、管理できるようにする。
- 3 一人一人の発達段階や課題、実態に応じて個別指導や小集団指導を効果的に組み合わせ行う。
- 4 通級教室に対する周囲の理解を深め、生徒が互いに認め合い協力して学校生活を送ることができる。

### ○指導の重点

- 1 生活のリズムや生活習慣の形成に関する事。
- 2 自己の理解と行動の調整、他者の意図や感情の理解、自尊感情と自己肯定感の向上に関する事。
- 3 対人関係スキルの向上と、状況に応じたコミュニケーションに関する事。
- 4 感覚・運動機能のバランスのよい向上と健康の増進に関する事。
- 5 学習意欲と基礎学力の向上に関する事。

### 通級指導について

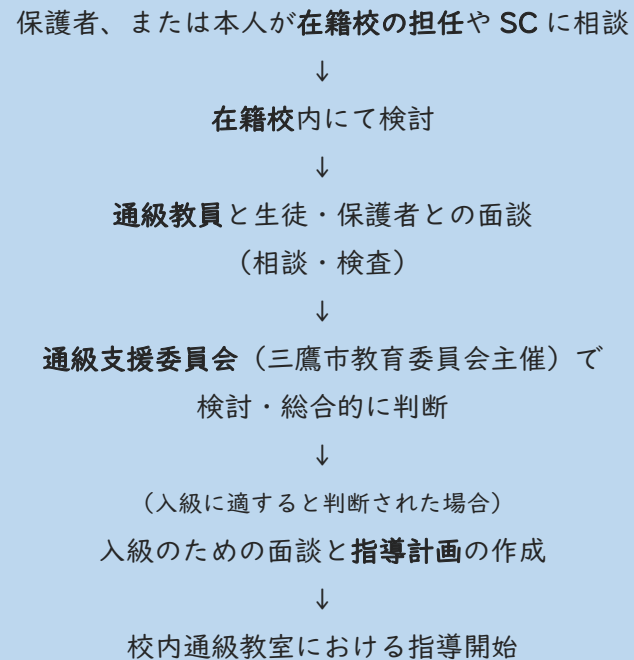
- ◆ 生徒一人ひとりの状態に応じて通級時間を決めます。  
(週1時間～最大8時間)
- ◆ 通級期間は原則1年間です。
- ◆ 個別指導や複数人での小集団指導の授業を行います。
- ◆ 教科の指導や補習は行いません。  
(学習方法や提出物の管理など、自立活動の中で必要であれば行います)
- ◆ 専門員は必要に応じて、授業支援や行動観察を行います。

## 校内通級教室の時間割例

1時間目	巡回校へ移動 授業準備
2時間目	個別指導
3時間目	個別指導 または 小集団指導
4時間目	小集団指導
給食・昼休み	
5時間目	個別指導
6時間目	個別指導

通級時間や回数、授業内容等は  
本人、保護者、教科担任と相談の上決定します

## 入級の流れ



## 令和8年度年間行事予定

4月	保護者会
5月	三者面談
6月	
7月	マイプロ発表会週間 進路学習会
8月	サマーフェスタ 卒業生のお話を聴く会
9月	
10月	三者面談(通級継続の意思確認)
11月	
12月	マイプロ発表会週間
1月	
2月	
3月	保護者会

## 教職員

	拠点校	巡回校	
学校名	第二中学校	第四中学校	第七中学校
校長	木下 英典	平山 公紀	青木 睦
副校長	宮野 隆司	尾本 保明	大澤 敬史
巡回教員	石橋 妥乙 滝澤 樹 湯谷 真琴	瀬納 映瑠 酒匂 純恵 落合 祥子	岡山 なな 芳賀 媛子
教育支援 コーディネーター	茂木 優	吉野 美夏	佐藤 栞
専門員	川島 毅	佐藤 陽子	池田 亜紀